

## 各構成機関における取組事例について

田辺市・白浜町・上富田町  
和歌山地方気象台・和歌山県

## 取 組 概 要

## ①事業目的

近年の豪雨による水害事情を踏まえ、警戒すべき河川水位等の状況をリアルタイムに把握することにより、本市が行うべき対策・対応の的確化や、巡視活動による災害リスクの回避・軽減等に繋げるため、河川監視カメラシステムを導入した。

## ②事業概要

熊野川支流(三越川、四村川、大塔川)3箇所カメラを設置し、その映像を田辺市役所本庁(2部署)、本宮行政局、消防本部及び本宮分署へインターネット回線及び市内ネットワークを利用して伝送する。伝送された映像はモニタリング用ディスプレイに表示させるとともに、映像記録装置に記録することもできる監視カメラシステムを整備した。

## ③設置箇所

## (1)カメラ設置箇所

- 1)【三越川】道の駅ほんぐう  
(和歌山県田辺市本宮町伏拝)
- 2)【四村川】請川橋  
(和歌山県田辺市本宮町請川)
- 3)【大塔川】川湯温泉  
(和歌山県田辺市本宮町川湯)

## (2)映像監視箇所

- 1)田辺市役所本庁舎3階【防災まちづくり課内】
- 2)田辺市役所別館1階【管理課内】
- 3)田辺市役所本宮行政局2階【総務課内】
- 4)田辺市消防本部3階【指令室内】
- 5)本宮分署2階【事務室内】

道の駅ほんぐう(三越川)



請川橋(四村川)



川湯温泉(大塔川)



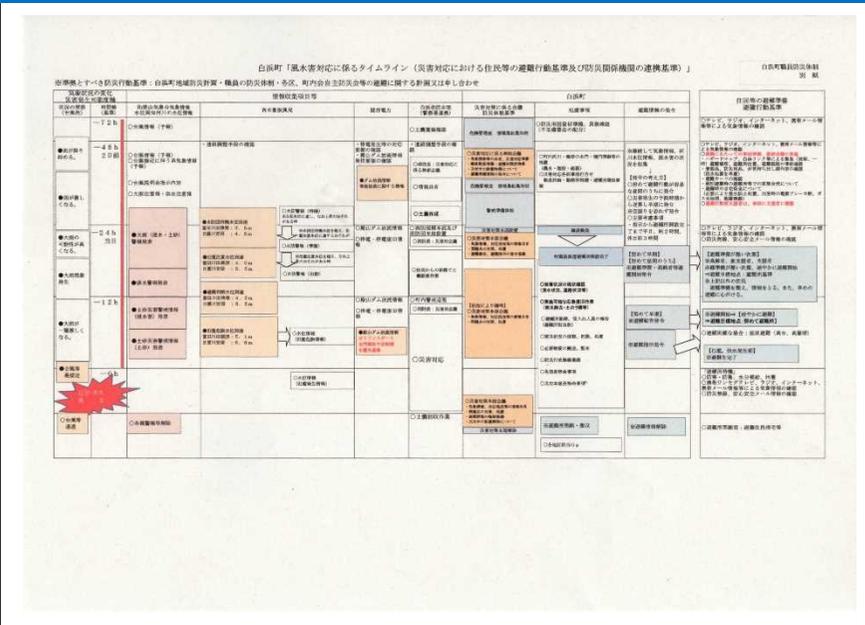
取組概要

当協議会事業計画において「避難勧告等の発令に着目したタイムラインの策定」を取組項目とし、白浜町内の水位周知河川の富田川、日置川の2河川において、「いつ」、「誰が」、「何をするのか」について、関係機関と連携した風水害対応を3日前(72時間前)からの行動基準として策定した。

関係機関(担任業務の概要):

- 気象庁: 台風接近や大雨等気象情報の伝達
- 県(振興局): 河川水位、氾濫危険情報の伝達
- 関西電力: 殿山ダム放流量、停電、停電復旧等の情報共有
- 白浜町: 災害対策本部の設置、住民への避難情報の伝達、各部署や避難所との連携

タイムライン



課題

30年度の運用に基づき作成している。令和2年度に県が公表予定の「想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図」により、見直しや再検討が必要と考えている。

## 取組概要

日時：平成30年11月1日(木)

午後1時25分～午後3時30分

場所：町立富田中学校体育館

参加者：中学2年生75名

訓練経緯：

3ヶ年一貫教育「防災」の2年目として体験型講習の調整を受け、訓練内容から調整、計画

目的：

避難者としての心構え及び避難所運営において協力できることを考えさせる機会とした。

概要：

事前講習後、数名ずつのグループとなり避難所運営リーダーとして状況付与に基づき、避難者に配慮しながら課題解決に向け取り組み、避難者としての心構えや協力できることを学ぶ。

参加機関：町立富田中学校、白浜町社会福祉協議会、消防本部、白浜町

## 避難訓練の様子



## 課題

○2回にわたる事前説明と実施予行により、学校職員がGp指導員として参加、学生教育効果が向上

●本来、時間に余裕を与えないように状況付与カードを付与するが、学校側の要望により、付与回数を減らし生徒同士で話し合い課題解決する時間の余裕を与えた。

## 取組概要

## ○台風20号(平成30年8月23日)

避難準備・高齢者等避難開始 15時00分(町内全域 7120世帯 15,570人)

避難勧告発令 23時35分(町内全域 7120世帯 15,570人)

避難所開設8ヶ所 避難者数36名

## ○台風21号(平成30年9月4日)

避難準備・高齢者等避難開始 4時50分(町内全域 7120世帯 15,579人)

避難勧告発令 9時30分(町内全域 7120世帯 15,579人)

避難所開設8ヶ所 避難者数115名

## ○台風24号(平成30年9月30日)

避難準備・高齢者等避難開始 10時00分(町内全域 7120世帯 15,579人)

避難勧告発令 15時00分(町内全域 7120世帯 15,579人)

避難所開設8ヶ所 避難者数132名

○課題 空調設備のない避難所  
ペットの対応

# 取組内容

## 防災気象情報の改善

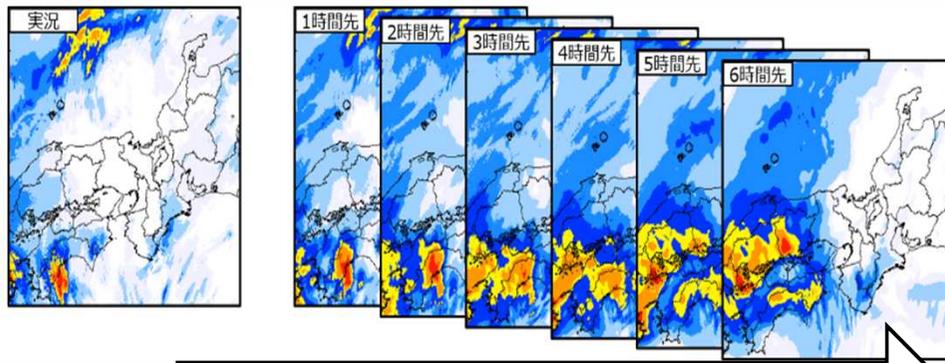
- ① 降水短時間予報を15時間先まで延長【平成30年6月20日から提供開始】
- ② 台風強度予報を5日先まで延長【平成31年3月14日から提供開始】

和歌山地方気象台

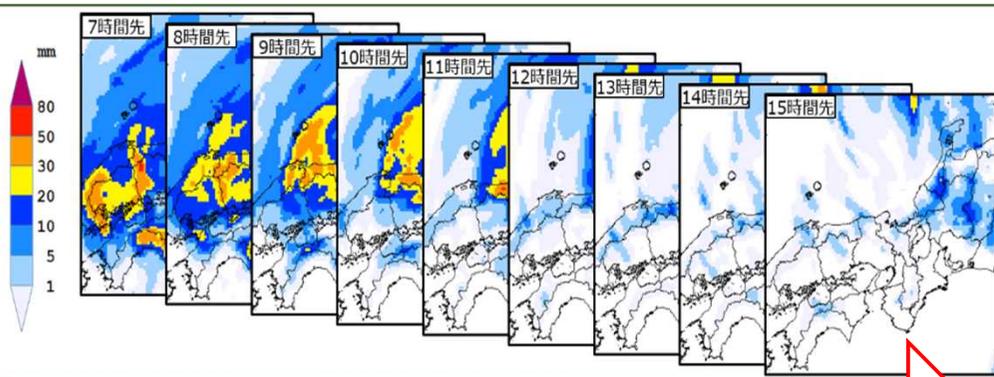
### 平成30年度の取組

- ① 防災対応において、大雨が予想される場合に、大雨となる時間帯や場所をより早く把握できるように改善した。
- ② 台風の進路・強度ともに5日先までの予報となり、防災対応における一層の活用が期待される。

#### ① 降水短時間予報を15時間先まで延長

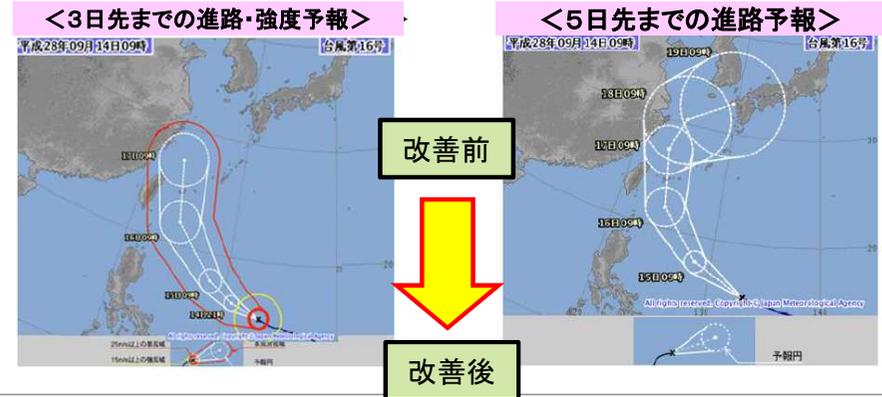


降水短時間予報（以前から提供）  
6時間先までの各1時間降水量を約1km四方毎に予報



降水15時間予報（平成30年6月20日から提供）  
7時間から15時間先までの各1時間降水量を約5km四方毎に予報

#### ② 台風強度予報を5日先まで延長



気象庁ホームページの表示イメージ

非表示	台風第XX号
台風第XX号(チャリ)	
平成XX年XX月01日10時20分 発表	
存在地域	東シナ海
予報円の中心	北緯 28度30分(28.5度)
	東経 128度30分(128.5度)
進行方向、速さ	北 20km/h(12kt)
中心気圧	950hPa
中心付近の最大風速	45m/s(85kt)
最大瞬間風速	60m/s(120kt)
予報円の半径	410km(220NM)
暴風警戒域	全城 520km(280NM)
＜05日09時の予報＞	
存在地域	西日本
予報円の中心	北緯 33度25分(33.4度)
	東経 131度40分(131.7度)
進行方向、速さ	北北東 25km/h(14kt)
中心気圧	950hPa
中心付近の最大風速	45m/s(85kt)
最大瞬間風速	60m/s(120kt)
予報円の半径	480km(260NM)
暴風警戒域	全城 590km(320NM)
＜06日09時の予報＞	
存在地域	日本の東
予報円の中心	北緯 37度50分(37.8度)
	東経 143度30分(143.5度)
進行方向、速さ	東北東 50km/h(28kt)
中心気圧	960hPa
中心付近の最大風速	40m/s(75kt)
最大瞬間風速	55m/s(105kt)
予報円の半径	600km(325NM)
暴風警戒域	全城 710km(380NM)

4・5日先に中心気圧、最大風速、最大瞬間風速、暴風警戒域を追加

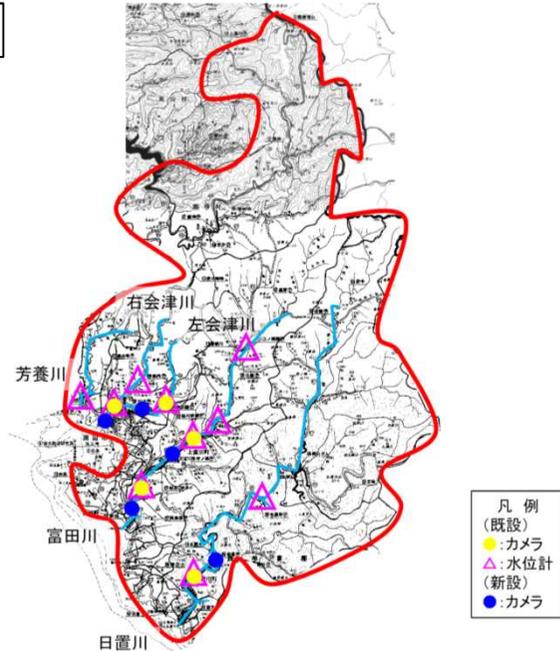
取組概要

・ H30年度に洪水予報河川、水位周知河川の各基準観測局における受け持ち区間内の危険箇所や過去に浸水した箇所等を直接監視する河川監視カメラを設置

・ 設置した河川監視カメラ

水位周知河川：左会津川（田辺市）	2箇所
富田川（白浜町、上富田町）	2箇所
日置川（白浜町）	1箇所

西牟婁地域

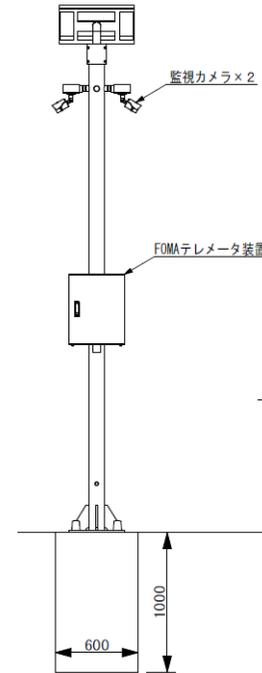


※危険箇所：洪水予報河川、水位周知河川の各基準観測局において、氾濫危険水位等の水位設定の対象となる箇所

設置した河川監視カメラ

河川監視カメラ画像

カメラ標準図



カメラ詳細図



左会津川



富田川



富田川



日置川



取組概要

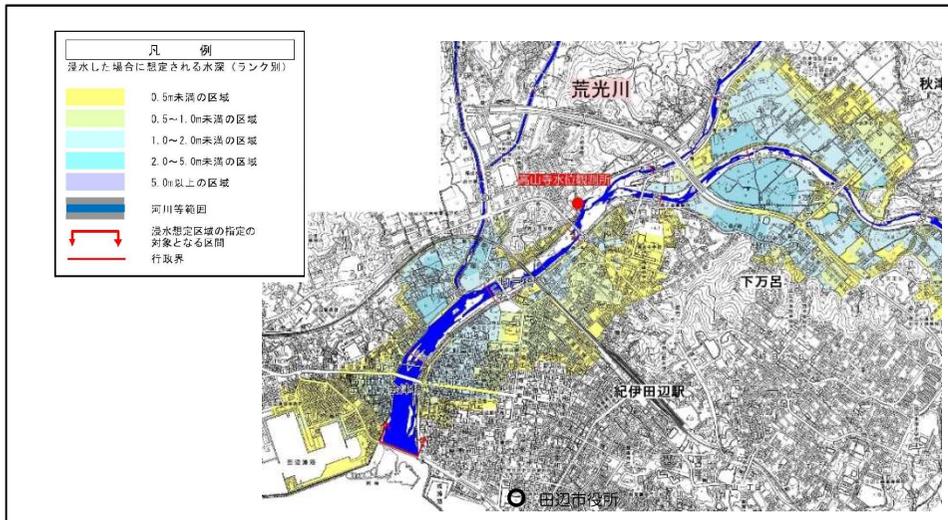
【目的】

○想定を超える洪水氾濫が発生するなか、計画や施設能力を上回る洪水氾濫に対し、人命を守るなど被害の軽減を図ることを目的として、想定し得る最大規模降雨による洪水を想定し、住民の安全な避難行動、災害拠点の機能確保などを推進するもの。  
 (平成27年5月水防法改正及び平成27年9月関東・東北豪雨災害)

【今後の予定】

○富田川、日置川については、現在検討中であり、今年度中に公表予定

浸水想定区域(計画規模(既往))



浸水想定区域(想定最大規模)

